

平成20年度（2008）

安全報告書

蔵王温泉スキー場

普通索道 : 蔵王中央ロープウェイ（通年運転）
特殊索道 : 蔵王中森第1トリプルリフト
蔵王中森第2ペアリフト

蔵王中央ロープウェイ株式会社

1. ごあいさつ

日ごろから「蔵王温泉スキー場」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

蔵王温泉スキー場は、世界的に有名な「樹氷原」での滑走、雪質抜群のパウダースノーのゲレンデ、41基のロープウェイ・ケーブル・リフトでの快適輸送を誇る、東北最大級の「名湯名山スキーリゾート」です。

その中で弊社は中央部に位置し、便利な中森ゲレンデでリフト、101人乗りのロープウェイは中央高原・樹氷原へのアクセスとして、安全な運行をご提供いたしております。

また、グリーン期（夏季）はトレッキングや中央高原・ドッコ沼散策等のアクセスとしてロープウェイをご利用いただいております。

ご来場いただいたお客様にご満足していただける様々な取り組みを推進しておりますが、「輸送の安全確保」がすべての事業・サービスの基本と考え、運転の取扱い、保守整備などに社内一丸となり法令の遵守を徹底し、引き続き継続して「安全対策」に取り組んでまいります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、平成20年度に実施した輸送の安全確保の取り組みや実態について、みなさまにご理解いただくために公表するものであります。

今後とも、安全でより快適な輸送を実現すべく鋭意努力してまいりますので、何卒、倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

蔵王中央ロープウェイ株式会社
取締役社長 赤塚 進

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、輸送の安全確保です。『安全管理規程』に『安全基本方針』を次の通り掲げ、社長以下全従業員に周知・徹底しております。

- ① 私たちは、一致団結して輸送の安全確保に努めます。
- ② 私たちは、輸送の安全に関する法令及び関連する本規程、運転取扱細則、整備細則等をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に業務を遂行します。
- ③ 私たちは、事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ④ 私たちは、常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

(2) 安全目標

輸送安全目標は次の通りです。

- ① 設備不具合による事故を発生させない。
- ② 人身障害事故を発生させない。

3. 事故等の発生状況

(1) 索道運転事故

平成20年度、索道運転事故はありませんでした。引き続き事故防止に努めてまいります。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成20年度、災害による運転停止はありません。

尚、安全確保のため、強風・雷等による運行休止がロープウェイは9日間延50時間、リフトは1日間4時間あり、皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成20年度、国土交通省へのインシデント報告はありませんでした。引き続き事故防止に努めてまいります。

(4) 行政指導等

平成20年度、東北運輸局からの指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 社員教育

当社では、輸送の安全確保や皆様の安全に役立つよう、年2回（春・秋のロープウェイ整備運休期間の初日）労働安全衛生委員会を開いています。

シーズン営業開始前に施設及び取扱い等についての安全教育を実施しています。

(2) 緊急時対応訓練

毎年、年2回従業員一同にてロープウェイの救助訓練・予備原動機取扱講習を実施しています。

ロープウェイ・リフト各部門に分かれ、シーズン営業開始前に救助訓練・予備原動機取扱講習（リフト）を実施しています。

(3) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、毎年計画的に施設の修繕を行っております。

平成20年度は次の通り修繕等を行っております。

ロープウェイ

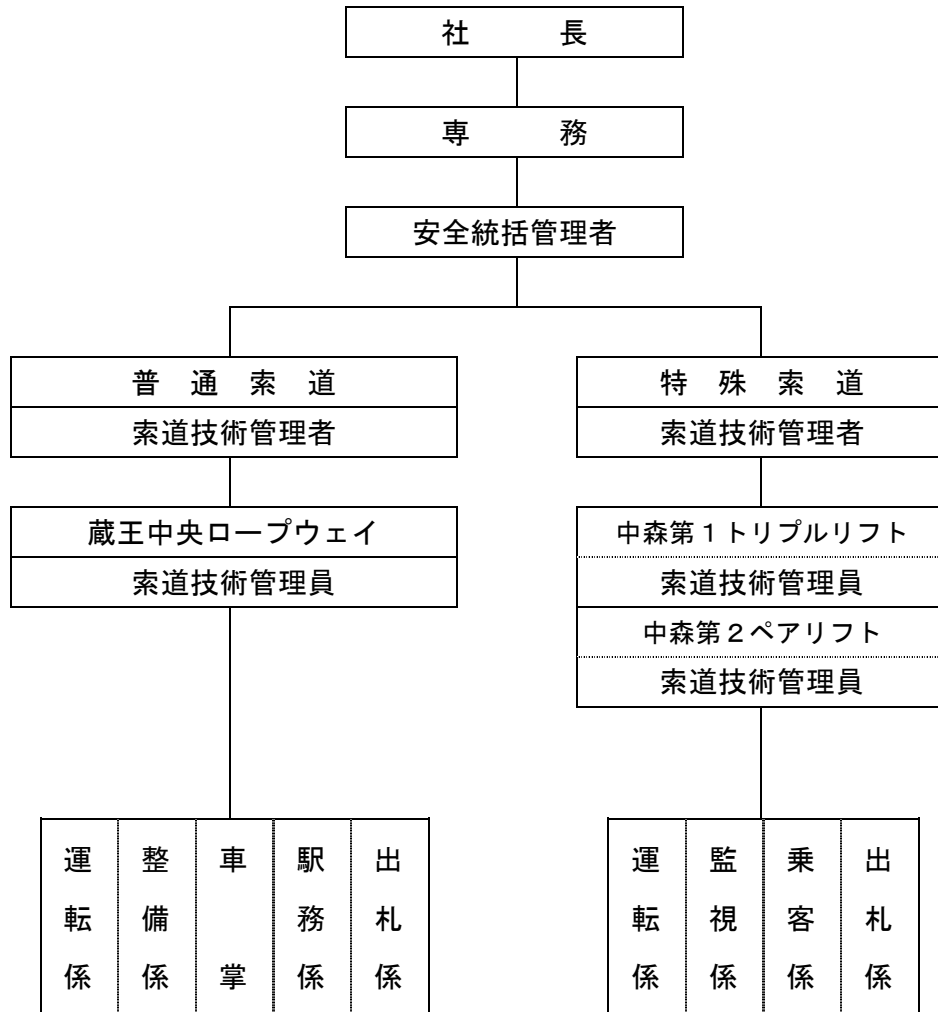
- 平衡索誘導滑車軸・軸受交換工事 1車（業者）
- 平衡索緊張滑車軸・軸受交換工事 1車（業者）
- M-Gオーバーホール（業者）
- 振動検査（業者）
- 自家用電気工作物定期検査（業者）
- ロープウェイ平衡索切詰 2回
- 受索輪交換 ロープウェイ 14箇所
- ゴムライナー交換 1車

リフト

- 中森第1トリプルリフト支曳索交換工事（業者）
- 脱索検出装置交換
- 振動検査（業者）
- 自家用電気工作物定期検査（業者）
- 受索輪交換 28箇所

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括管理する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理、その他の技術上及び教育訓練等の事項に関する業務を管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を管理する。

6. お客様との関係とお願い

(1) お客様からのご意見

当社では、お客様の立場に立った、より安全で信頼される索道事業を推進しております。お客様からのお寄せいただいた声は真摯に耳を傾け、当社の財産として、安全で信頼される索道事業を目指し、皆様の期待に応えられるよう努めてまいります。

- 「お客様の言葉」

それは私たちが行動していくための「原点」です。

- 「お客様の期待」

それは私たちが行動していくための「意欲」です。

- 「お客様の感動」

それは私たちが行動していくための「喜び」です。

- 「お客様の評価」

それは私たちが行動していくための「改革」です。

(2) お客様情報の管理

お客様の個人情報を守ることは私たちの基本的なルールです。お客様の情報を本人の同意がある場合、法令に基づく場合等の正当な理由なく、他に漏らす事はありません。

(3) 利用者等への注意事項

- ① 乗り降りに不慣れなお客様は、遠慮なく係員に声をかけて下さい。
- ② 空き缶・煙草の吸い殻・その他の物品を、乗っているリフト等から投げ捨てないで下さい。
- ③ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ④ 衣服・携帯品・髪の毛等が施設に巻き付かないように注意して下さい。
- ⑤ 混雑時は、ロープウェイ・リフトの定員乗車にご協力下さい。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒990-2301

山形県山形市蔵王温泉940-1

蔵王中央ロープウェイ株式会社 お客様係

TEL : 023-694-9168

FAX : 023-694-9167